

桐生西ロータリークラブ週報



2012-13年度 R I テーマ

田中作次 2012-13年度 国際ロータリー会長 **Peace through Service**

例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
 会長 東郷康史 広報活動委員長 奥村 勉 広報活動委員 片貝良一・岡田善孝・櫻井和彦
 幹事 坪井良行 クラブ会報 雑担当 鳥嶋隆一 根本正則 (責任編集) IT 担当

No. 1868

2012年10月5日発行

第1985例会 (2012・9・28) 報告

- | | |
|-------------|--------------------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 委員会報告 |
| 2. ロータリーソング | 8. 講 話 第2分区Aガバナー補佐 森下正教君 |
| 3. 来訪者紹介 | |
| 4. 会長報告 | 9. SAAプレゼント抽選 |
| 5. 幹事報告 | 10. 点 鐘 |
| 6. 食 事 | 11. ロータリーソング |

◆ビジター

第2分区Aガバナー補佐 桐生中央RC 森下正教君

◆会長報告 東郷会長

- 本日は、森下正教ガバナー補佐の公式訪問です。この後、地区の方針等につきまして、講話をいただきます。森下ガバナー補佐、宜しくお願い致します。
- 昨日は、チハヤチャリティゴルフコンペに当クラブから4名の会員に参加していただきました。また、明日は地区大会記念ゴルフ大会が鳳凰ゴルフ倶楽部で開催されます。ホストクラブは桐生赤城RCさん、コホストクラブは桐生中央RCさんです。当クラブから12名が参加し、ゴルフ部の第1回ゴルフコンペと併せて行います。昨年は、中野パスト会長が個人優勝を果たしました。今年も団体賞も合わせて上位入賞を期待しておりますので、ご健闘をお祈りいたします。
- 本日、ロータリーの友10月号を配布いたしました。その中の右開き10ページの『卓話の泉』に「江戸時代の草津温泉」と題して、高崎東RCの豊泉清さんの卓話が掲載されています。これは、今年3月16日の当クラブの例会でお話し頂いたものです。ロータリーの友事務所のスタッフが、クラブ会報を読んで、選ばれたそうです。皆様、是非ご一読下さい。

◆幹事報告 坪井幹事

- ◇クールビズは本日の例会をもちまして終了致します。
- ◇ロータリーの友10月号を配布致しました。
- ◇写真入会員名簿手帳を配布致しました。記載事項に誤りがないか、ご確認をお願い致します。
- ◇武井善作会員よりニューモラルNo.518を15部頂きました。
- ◇モラロジー生涯学習セミナーのご案内が届いております。
- ◇幹事からルーペをお配りしましたのでお使い下さい。
- ◇前例会の卓話者・森壽作様よりお預かりしました資料を配布致しました。
 - ・NPO本一・本二まちづくりの会会員募集のご案内
 - ・富岡製糸場創業140周年記念事業のご案内
- ◇新橋演舞場公演のご案内が届いております。
- ◇例会変更のお知らせ
 - 桐生南RC 10/17 桐生赤城RC 10/2、10/9、10/16
 - 伊勢崎RC 10/10、10/24 伊勢崎東RC 10/22

太田RC 10/11、10/18 前橋東RC 10/11、10/18
 安中RC 10/16、10/30(休)

◇クラブ会報が到着しています

桐生RC 9/24 桐生南RC 9/12、9/19
 桐生赤城RC 9/18

◆食事メニュー

1206キロカロリー

鮪の味噌煮、筑前煮、焼茸と水菜のお浸し、香の物、十六穀御飯、冬瓜のかき玉汁、茄子と茗荷の浅漬け

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告 中野クラブ運営委員
 総数47名 (免除者8名の内5名出席の為3名を除く)
 出席率対象者44名、出席率対象者出席人数32名
 欠席者12名(内前メイク3名) 出席率79.55%
 前々例会修正出席率90.91% (最終欠席者4名)

□拠金委員会

◇ニコニコBOX 東郷(学)ニコニコBOX担当
 疋田年度がんばりましょう ガバナー補佐・森下君
 森下ガバナー補佐をお迎えして
 坪井君、津久井君、近藤君、井本君、正田君、高森君、阿左美君、福島君、乾君、家住君、天沼君

◇ロータリー財団

福島拠金委員
 森下ガバナー補佐、講話をありがとうございます
 坪井君、阿左美君、福島君、津久井君、船戸君、天沼君

◇米山BOX

船戸拠金委員
 森下ガバナー補佐をお迎えして
 坪井君、阿左美君、福島君、天沼君

□ゴルフ部

羽鳥ゴルフ部長
 今日の日曜日は東郷年度の第1回ゴルフコンペを、地区大会記念ゴルフ大会と同時開催で行います。当初ご案内しました第1組スタート時間が、8分早まり7時丁度になりました。その為、集合時間を6時30分に訂正しますので、お間違えの無い様お願い致します。

《次例会予告》

10月14日(日) 地区大会

登録開始9時・開会10時、会場 桐生市市民文化会館

講 話



RI第2840地区第2分区分A
ガバナー補佐

森下正教君
(桐生中央RC)

「AGから伝えること」

- **ガバナー公式訪問要綱** タイムスケジュール
 - ① 例会前懇談 例会前30分 クラブ役員(RA・IA)
 - ② 例会 12:30~13:30 極力全員出席
 - ③ 例会後懇談会13:30~14:30 クラブ役員と委員長 (CLPの場合、全体が把握できるように)
- **ガバナー補佐の役割**
 - A. **RI会長田中作次氏、2840地区ガバナー疋田博之氏の目指す事柄、事業の伝達**
 - B. 曾我隆一研修リーダー、牛久保哲男ロータリー財団委員長氏からの研修内容の伝達(随時)
 - C. 疋田博之ガバナーに代わって訪問(随時)
 - 1) 疋田年度開始前(PETS)及び年度中に、各クラブの会長、幹事、クラブ研修リーダー、理事と各クラブの運営の相談とその手伝い(随時)
 - ① 各クラブの向上を目指す部分を検討し必要な研修の相談
 - ② 会長幹事会議を通じて必要に応じて各種課題の相談
 - ③ 必要に応じ、各クラブごとの相談に応じる
 - 2) 卓話、研修サービスに関する相談お手伝い(随時)
 講師は主にPG、地区担当委員会が対応
 - ① 特別月間の卓話など
 - ② 職業奉仕、ロータリー理念など
 - ③ 各クラブのクラブ・リーダーシップ・プランなど
 - ④ 各クラブのその他の研修など
 - D. 桐生地区の5ロータリーの共同事業の調和を図る
 - ① 合同例会(ゴルフ同時開催) 11/14 プリオ
 - ② 群馬大学工学部留学生交換会 翌年4月開催
 - ③ その他の地区共同事業(夢計画等)の調整 未定

1. 疋田年度の地区運営方針の考え方

- 疋田ガバナーは6つの運営方針と数値目標を掲げている。
- ① 各クラブを活性化し会員増強を実現(戦略計画)
 - ② 東日本大震災・福島原発への対応を検討(財団関連)
 - ③ 未来の夢計画を理解し積極的に参加(財団関連)
 - ④ 戦略計画を理解し五大奉仕に邁進(財団関連)
 - ⑤ 米山記念奨学会を理解し協力 (日本独自)
 - ⑥ ポリオ撲滅に引き続き努力 (財団関連)
- 「数値目標」 年次寄付金 1人100\$以上(財団関連)
 ポリオ寄付 1人2,000円以上 (財団関連)
 会員増強純増1名以上 (戦略計画)
 米山記念奨学会1人1,6万円以上(日本独自)
- 「その他」 大口寄付者3名を目指す (財団関連)
 地区セミナーへの積極参加を期待する(戦略計画)
- * 財団奨学生を募集しない。職業研修プログラム(VTT)は研究のみ行う。

2. 「夢計画」について

- A. 夢計画へ移行する大きなきっかけは、申請件数の増加による、簡素化であった。
- B. 従来の地区財団活動資金(DDF)から変革した点は、
 - ① クラブに寄付金を集める組織と寄付金を使うことを同時に考える組織作りを勧める。
 - ② ロータリーの奉仕事業(世界的事業と地区の事業)について、具体的要件をE-①、E-②に示した。
 - ③ 審査機関を地区の役割とした。
 - ④ DDFは、3年前の年次寄付と恒久基金の運用益の

合計の50%と金額を示した。

- ⑤ 補助金申請書の趣旨、内容によっては、各クラブの従来のプログラムも可能性がある。
- C. 従来の慣例について
 - 申請金額に規定はなく通常3年前の自クラブの拠出額を上限とし、自クラブから同額の拠出が慣例。
 - 但し申請件数、適格な事業金額が総量として多過ぎる場合は、減額の可能性が有る。初年度なので、どの程度の申請件数で、どの位適格な事業が出るのか不明な状態である。
- D. 夢計画に対応する事柄(AGからの各クラブへお願い)
 - ① クラブにおける立ち上げ組織の名称 “夢計画委員会” “...プロジェクト” “...グループ” “...部会” “夢計画協議会” “夢計画会議” 等々
 - ② 組織の立ち上げは、提案作成・申請期限の関係で決まてはいないが、7月1日発足が望ましい。
 - ③ 夢計画組織のメンバー
 - 1) 統括リーダー 2) ロータリー財団委員長
 - 3) 社会奉仕委員長 4) 国際奉仕委員長
 - 5) 職業奉仕委員長 6) 新世代奉仕委員長
 - 7) 会計 8) その他必要なメンバー
 - ④ 統括者(提案書作成・申請書作成に関する取りまとめ実務) 例) 財団委員長、現会長、幹事、会長エレクト、バスト会長、研修リーダー...など
 - ⑤ 申請タイムスケジュール
 - 1) 新地区補助金「夢計画」の開始は、2013-14年度
 - 2) 地区からRIへの申請期日は2013年4月末
 - クラブの提案書期日 2012年12月1日(訂正) 修正クラブの正式申請期日 2013年2月末
 - ⑥ 2つの申請ルート
 「夢計画」を企画するためには、クラブ単独もしくは複数のクラブ合同で検討することができる。
 - 1) クラブ単独 2) 複数クラブ 3) 分区分単位
- E. 利用できる地区財団活動資金(DDF)について
 - 金額については、B-④を参照—
 - ① 新地区補助金について
 - * 新地区補助金の総量は3年前のDDFの50%
 - * 用途は地区の裁量で決められる
 - * 一年以内の短期活動資金
 - * 人道的・教育的の両方のプロジェクトに使用可能
 - * 海外・国内のRCの存在の有無に関係ない
 - * 申請年度と実施年度と2年サイクルで行う (申請年度、実施年度、以後毎年同様)
 - * 未使用分は財団に戻されてしまう
 - ② グローバル補助金について
 - * グローバル補助金の総量は3年前のDDFの50%
 - * 6分野 平和と紛争予防及び解決、疾病予防と治療、水と衛生設備、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の向上
 - * 持続が可能であることが必要
 - * 地元社会に強いニーズと事業を推進する確実な組織があること
 - * 最低3万\$以上のプロジェクト(DDF1,5万\$, WF1,5万\$)
 - * 申請は、随時受けられる
 - ③ その他のDDF 職業研修チーム、ポリオ委員会

(後半部分は紙面の都合上次号に掲載します)



SAAから本日のプレゼント

高森 勉 君